

※新型コロナウイルスの影響により中止や延期になる場合があります。各種事業の参加にあたっては十分な配慮をしていただくとともに、事前に主催者に可否の確認をしてください。

令和3年度会計年度任用職員(窓口業務員)募集

- 職種(採用人員)**：窓口業務員(2人)
 - 勤務内容**：戸籍・住民異動届・各種証明書に関する業務、国民健康保険や国民年金の取得喪失の届出の受付業務、課内の他係の業務補助、総合案内及び新型コロナ関係相談総合案内等に関する業務
 - 勤務地**：税務町民課
 - 応募条件**：窓口業務に熱意のある方、パソコンの基本操作のできる方(Word、Excel、Web検索等)、普通自動車運転免許を有する方
 - 年齢・性別**：不問 ●**任用期間**：令和3年4月1日～令和4年3月31日
 - 選考方法**：書類選考、面接試験等 ※詳細は募集要項をご確認ください。
- ※募集要項は、税務町民課、立川総合支所総合支所係、清川出張所、立谷出張所にあります。また、町HPからダウンロードすることもできます。
- 申込方法**：募集要項に記載の提出書類を、問・申込み先、立川総合支所総合支所係、清川出張所、立谷出張所のいずれかにして提出ください。
 - 申込期限**：2/26(金) ※郵送の場合も当日必着
 - 提出書類**：①令和3年度会計年度任用職員(特定職)申込書 ②履歴書(写真添付、市販の履歴書でも可) ③職務経歴書(庄内町で職務経験のある方のみ) ④試験結果郵送用封筒(84円切手貼付・郵送希望先記入) ⑤運転免許証の写し
 - 問・申込み**：税務町民課町民係 ☎0234-42-0135

くらしの情報

庄内町からのお知らせ

看護師、薬剤師を募集しています!

新型コロナウイルスワクチン接種の開始に伴い、看護師(准看護師含む)、薬剤師資格のある方を募集しています。

- 勤務場所**：役場保健福祉課及び予防接種会場
- 勤務日**：令和3年4月1日～
- 勤務時間**：12:30～17:30
- 業務内容**：ワクチン接種に係る薬液充填、接種後の経過観察等
- その他**：賃金等の詳細は問合せください。
- 問・申込み**：保健福祉課健康推進係 ☎0234-42-0147

女性のなんでも相談所(無料)

- 日時**：3/6(土) 10:00～15:00
 - 場所**：酒田市地域福祉センター
 - 相談員**：人権擁護委員
 - 相談内容**：DVや暴力、職場での問題、家庭、子ども、近隣等の問題 など
 - その他**：事前申込不要。終了時間の30分前まで会場にお越しください。秘密は守られます。
- ※女性専用電話相談窓口「女性の人権ホットライン」 ☎0570-070-810(山形地方方法務局内)も常時開設しています。
- 問合せ**：税務町民課町民係 ☎0234-42-0135
酒田人権擁護委員協議会(山形地方方法務局酒田支局内) ☎0234-25-2221

国・県・市町村からのお知らせ

家畜を飼っている方へお知らせください

- 家畜伝染病予防法により、1頭(羽)でも家畜を飼っている方は、2月1日の飼育状況を県に報告することが義務付けられています。該当する方は連絡してください。(畜産業の方、すでに報告をした方は除く)
- 対象動物**：牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚(ミニブタ含む)、いのしし、鶏(シャモ、チャボ、ウコッケイ含む)、あひる(アイガモ、フランスガモ含む)、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥
 - 問・報告先**：庄内総合支庁家畜保健衛生課 ☎0235-68-2151

地域おこし協力隊の進藤和真さんが3月末に退任されます

「未知」や「無知」が「既知」に

私の地域おこし協力隊としてのこの3年間を振り返ってみると、「未知」や「無知」を「既知」にしていくことの多い期間だったなと思います。自分自身、住み慣れた地元を初めて出て、庄内町で結婚し、子どもが生まれ、今では二児の父としての生活を送っています。雪国での生活や子育てなど、これまで自分になかったことを手探りで学びながら、楽しく過ごすことができています。

「未知」——一人ひとりに合わせてカスタマイズ

活動の大きな柱として、庄内総合高校サッカー部の指導や町内各幼稚園での運動指導を行ってきました。それに加え、庄内総合高校での卒業研究サポートや高齢者運動教室、小学校への体育授業支援、子育て支援センター主催の親子運動教室や公民館主催の運動教室、レクリエーション指導、余目中学校での進路指導講話、余目中学校サッカー部との合同練習など、町内の様々なスポーツ活動に携わり、下は2歳から上は93歳までの方々に指導をしました。

幼児や高齢者の方への指導は自分にとってまさに「未知」の部分でしたが、今までに培ってきた知識を、それぞれの年代に合わせたものにカスタマイズしていくことが、結果的には自分の指導者としての成長につながったと感じています。

「無知」——発想の転換を意識して

幼児への指導を例にすると、子どもたちはまだ知らないことが多く、子どもたちが理解できる言葉に変換しながらの指導を意識していました。また、これまでは私たちが遊びの中で自然に身に付けていた技能が、現代では生活の変化の中で「幼稚園や学校などであえて身につけさせてあげる」必要があると思います。それには指導者がより多くの知識を持つ必要が出てくると思いますが、まだまだ少ないように感じました。そこを私の指導を通して「こういう発想もあったか」と気づきの場として知ってもらえるように意識していました。

これからもこの地域で活動を続けます

私の活動は目に見える結果が見えづらいものですが、5年後10年後に町民のみなさんがどのようにスポーツに関わっているかだと思います。今後もこの地域に残り、活動を続けていきたいと考えています。これからも町民のみなさんと様々な場面に関わることがあるかと思うので、引き続きよろしくお願ひします。



進藤 和真さん
神奈川県磯沢市出身



ありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。